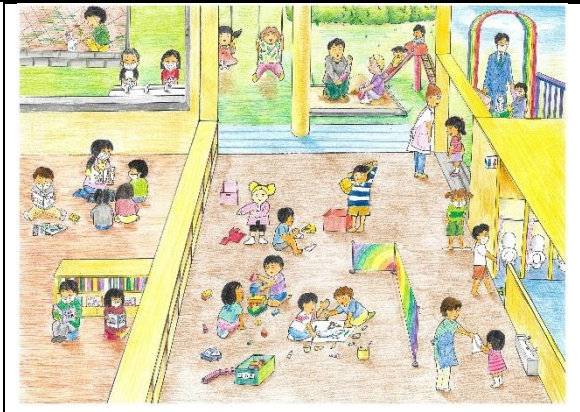
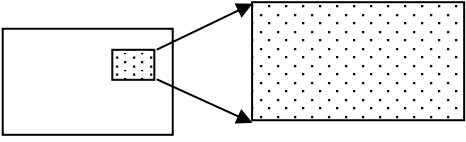


No. ①	分類	1 - (2)	2 - (1)	資料名	たのしい いちにち	関連領域	「健康」「環境」 「人間関係」
資料 について					<p>この資料は、朝の園・所の様子を表しています。</p> <p>朝、気持ち良く生活を始められると、一日を楽しく過ごせるような気持ちになります。</p> <p>子どもたちと保育者で、絵を見ながら気が付いたことや思ったことを話し合い、みんなが“元気に”“楽しく”生活するために大切なことを考えるきっかけになるように作成しました。</p>		
	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○友だちや保育者と一緒に、楽しく園・所生活を送ろうとする。 ○健康に過ごすために必要な習慣を身に付けようとする。 					
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・園・所での生活や遊びについて、関心をもって見たり気付いたことを話したりする。 ・健康な生活に必要なことやその大切さを知る。 						
指導の 観点	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の周りの物やできごとに、より関心をもって関われるようにする。 ・身近な人と関わる中で、必要なルールなどがあることに気付けるようにする。 ・健康な生活を送るために必要なことを知り、進んでやろうという態度を育てる。 ・個々の思いや気付きを、みんながお互いに認め合えるようにする。 						
展	活動内容			環境の構成・保育者の援助			
	<p><全体画面></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">園・所の様子</div>			<input type="checkbox"/> 画面(全体)を表示する。 <input type="checkbox"/> 保育者も幼児とともに絵を見ながら「たくさん子どもたちがいるね」と絵に関心がもてるように言葉をかける。			
開	<p>みなさん、この絵を見てください。</p> <p>これは、〇〇園・所の朝の様子です。みなさんも、今日元気に園・所に来ましたね。その時のことを思い出しながら、この絵を見てみましょう。</p>						
				<input type="checkbox"/> 自分のこととして考えられるように今日子どもたちの姿を受け止めながら、話を進めていくようにする。			
例	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">どんなことを見つけましたか。</div>						
	<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>【予想される幼児の発言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お家の人と一緒に来ている。 ・先生や友だちがいるよ。 ・部屋で遊んでいる子がいる。 ・お庭でも遊んでいるよ。 </div>			<input type="checkbox"/> どんなことでも発言してもいいことを感じ取れるように、笑顔で問いかけるとともに、一人ひとりの発言を肯定的に受け止め温かい雰囲気を作っていく。			

	活動内容	環境の構成・保育者の援助
展	<p>いろいろなことを見つけましたね。では、一つずつ場面を分けて見ていきましょう。</p> <p>どこから見ようかな。みなさんのこともお話ししてくださいね。</p>	
	<p><クローズアップ画像></p> 	<p>□ ポイントとして取り上げたい場面をクローズアップして表示する。</p>
	<p>① 園・所の入口</p> <p>【予想される幼児の発言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園（保育園・所、こども園）に来たところ。 ・私はお母さんと一緒に来たよ。 ・「おはよう」って言っている。 ・〇〇さんとあいさつをしたよ。 	<p>□ 気持ち良く一日のスタートができるポイントとなることに気付けるように、今朝の様子をふり返り、幼児がお家の方と一緒に園・所に来たこと、先生や友だちが待っていたこと、「おはよう」とあいさつを交わした心地良さなど、具体的な姿や気持ちを伝え合えるようにする。</p>
開	<p>② 部屋の中</p> <p>【予想される幼児の発言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝の用意をしている。 ・靴をちゃんと掛けている。 ・用意をしてから遊ぶ。 ・ブロックで遊んでいるよ。 ・お絵描きをしている子もいる。 ・私もお絵描き好き。 ・積み木で〇〇作っている。 ・一緒に作るからおもしろいよ。 ・〇〇さんともあいさつしたよ。 	<p>□ 身支度を整えるなど、自分のことが自分でできることの大切さを伝えるとともに、幼児の頑張りを認め、自信につなげていく。</p> <p>□ いろいろな遊びへ関心を広げられるように、話し合いの中で画面の遊びの様子や実際の部屋の環境について取り上げる。</p> <p>□ 自ら進んで遊びや生活に取り組んでいくという意欲がもてるように、幼児が体験したことを話す機会を設け、幼児が感じている楽しさに共感したり「次は〇〇なこともできるかも」と遊びの展開を提案したりする。</p>
例	<p>③ 絵本の部屋</p> <p>【予想される幼児の発言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本がいっぱいある。 ・静かに見るよ。 ・マスクをしている子がいる。 ・絵本を一人で見ている子と、友だちと一緒に見ている子がいる。 	<p>(感染症対策として)</p> <p>□ 感染症の対策として幼児なりに気をつけてできることを確かめ、進んで行えるように促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちと間隔を空けて座る ・大きな声での会話を控える ・マスクを着用する など

展

④ 飼育物の世話

【予想される幼児の発言】

- ・うさぎがいる。
- ・ぼくもうさぎ触ったことあるよ。
- ・お当番の子が世話をしているね。
- ・うさぎはニンジンを食べるよ。

⑤ トイレ・手洗い

【予想される幼児の発言】

- ・朝、手洗いしているよ。
- ・手洗いの歌知っているよ。
- ・トイレのスリッパ揃えている子がいる。

⑥ 園庭の遊び

【予想される幼児の発言】

- ・外で遊ぶと楽しいよ。
- ・僕は、サッカーが好き。
- ・ブランコでちゃんと並んで待てるよ。
- ・「水もってきたよ」って友だちに言っているよ。
- ・大きな山ができてすごいと思う。

開

例

□ 飼育物（生き物）に触れている場面を捉え、幼児の実体験とつながるように話を進める。

□ 生き物に親しみをもったり命の大切さに気付いたりできるように、飼育する際に必要なことを具体的に考える場を設ける。

□ 友だちとともに生活をする中で、自分が役に立っているという有用感や自信がもてるように、当番活動等責任をもってやり遂げる経験ができるよう支える。

□ 友だちとともに楽しく過ごすことができるように、“みんなが気持ち良く生活できるために、気を付けると良いこと”について尋ね、考えたり確かめたりする機会をもつ。

（感染症対策として）

□ 正しい手洗いの仕方が身に付くように、機会を捉えて手洗いの大切さや具体的な方法を知らせる。

□ 戸外で存分に体を動かして遊ぶ心地良さを感じられる場が増えるように、いろいろな運動遊び等を提案する。

□ 友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じられるように、話合いの中で幼児が経験したことを取り上げ、「優しいね」「ありがとうって言えてよかったね」等、幼児同士のやりとりを促したり嬉しさに共感したりする。

（感染症対策として）

□ 感染症を予防するためには手洗い・消毒をすると良いことが分かり実践できるように、園・所に来た時や戸外遊びからの入室時など場を捉えて声を掛けたり、取り組んでいる姿を認めたりする。

みなさん、いろんなことに気付きましたね。
みなさんの周りにはたくさんの方がいて、誰もがみんな「楽しい毎日だ
といいな」ときっと思っています。
これからも一人ひとり、元気でそして笑顔でいられるように自分ででき
ることを考えたり行ったりして、みなさんも友だちや周りの人も楽しい気
持ちで過ごしていけると素敵ですね。

資
料
の
活
用

- ・資料の画面を一つのきっかけとして、自分たちの生活と結び付けながら友だちや保育者と会話を進めていく。
- その内容として、子どもたちに気付いてほしいと思うことを保育者がピックアップし、個々の幼児の思いを大切にしながら、健康な体づくりや人と関わる楽しさなどを共有していけるよう活用する。

< 例 >

- ・生活習慣について、自分でできる嬉しさを感じ自信をもつ。
- ・身の回りの様々な環境(遊び・できごと)に関心をもつ。
- ・自分の周りにたくさんの方がいることに気づき、喜んで関わる。
- ・集団生活の中で、みんなが気持ちよく過ごすために必要な約束があることに気付く。
- ・健康に過ごすために必要なことを知り、進んで行おうとする。
- ・元気で笑顔でいること(心も体も健康なこと)は、自分も周りの人たちも幸せなことであることを感じる。